



SANJO ROTARY CLUB

三条ロータリークラブ

2013. 11. 20 (No.2757) 週報 No. 19

第2560地区ガバナー／山崎 堅 輔
会 長／丸山 行 彦
会長エレクト／高橋 司 (クラブ奉仕A)
副 会 長／五十嵐晋三 (クラブ奉仕B)
幹 事／船越 正 夫
S A A／野崎喜一郎
会 計／若槻八十彦

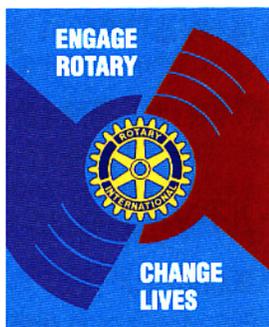
例会日／毎週水曜日 12:30～
例会場及び事務局／
三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内
例会場／TEL 34-3311
事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail : sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/
(~はshiftを押しながら“へ”のキーを
押してください)

■本日の出席会員数:56名中35名
■先々週出席率:86.79%

【先週のメークアップ】

- [11.8] 吉田RCへ
 - ・加藤紋次郎さん
- [11.16~17] 地区大会(胎内)へ
 - ・丸山行彦さん、 会田二郎さん、
 - ・五十嵐晋三さん、 荻根澤隆雄さん、
 - ・木村文夫さん、 近藤雄介さん、
 - ・杉山幸英さん、 関川 博さん、
 - ・高橋 司さん、 野崎喜一郎さん、
 - ・山田富義さん、 若槻八十彦さん、
 - ・渡辺良一さん (13名)
- [11.19] 三条北RCへ
 - ・小出子恵出さん



「ロータリーを実践し みんなに豊かな人生を」
2013~2014年度国際ロータリーのテーマ



会 長 挨拶

丸山行彦 会長



皆様こんにちは、ご挨拶申し上げます。
先日地区大会に参加された方は長時間大変ご苦勞様でした。私と職業奉仕委員長の会田さんは前日の土曜日からの参加でした。

当日の会場はスキー場の近くのロイヤル胎内パークホテルでしたが、驚いたことに軒下には雪がありました。数日前の寒波で積もったそうです。

一日目は午後1時からの開会でしたが、紹介、挨拶、RI会長代理挨拶、ガバナー補佐メッセージ、各地区委員長報告などの後、職業奉仕セミナーが行われ伊丹RCバストガバナーの深川純一さんより「職業奉仕のいろは」の演題で講演がありました。職業奉仕はわかるようでわからない、なかなか難しく、講演を聞いても私としては完全に理解することは出来そうにありません。

二日目の本会議では当クラブから三人の方が表彰を受けました。野水文治さん、渋谷健一さん、捧賢一さんの御三方です。野水文治さんは永年在籍ロータリアンとして表彰を受けましたが56年の在籍年数です。これは2560地区としては一番の在籍年数でした。それと長寿ロータリアンとしても表彰を受けました。渋谷健一さんは永年在籍ロータリアンと長寿ロータリアンの表彰を受けられました。捧賢一さんは長寿ロータリ

アンとして表彰を受けられました。私が代理として壇上で表彰状を頂きましたので、後程代読でお渡ししたいと思います。

幹事報告

野崎喜一郎 副幹事



- ◎山崎ガバナー事務所より
「地区大会ご協力の御礼」
 - ◎三条ローターアクトクラブより
「三之町病院 車椅子清掃のご案内」
- 日 時 12月8日(日)
9時～正午位まで
場 所 三之町病院ロビー

※参加ご希望の方は事務局へお申し付けください。
(当日参加でも差し支えありません)
※三之町病院の駐車場をご利用いただけます。

ニコニコBOX

丸山行彦さん

地区大会に参加された方、長時間ご苦勞様でした。
発表される方、よろしくお祈いします。

野水文治さん

入会56年になります。

斎藤弘文さん

三条商工会議28期がスタートいたしました。皆様の協力を得て3年間全力で頑張りたいと思います。

樺山 仁さん

情報委員会で本日新入会員を囲んでオリエンテーションを致します。久し振りの勉強会です。よろしくお祈い致します。

五十嵐昭一さん

大変な雨です。冬にいよいよ入ります。ほどほどに願いたいものです。

若槻八十彦さん

みぞれ混じりの寒い日になりました。皆様、風邪をひかないようお気をつけ下さい。

小越憲泰さん

女房といっしょにニュージーランドに行ってきた。素晴らしい自然でした。

渡辺良一さん

昨日、ホンウーナン洪武男氏にお会いしました。またすてきなRCでの出会いが出来ました。その後、ちょっとはしゃぎ過ぎて2日酔いです。

関川 博さん

久々の例会が楽しみになっている自分に気付く今日です。例会大切です。あらためて感謝いたします。

杉山幸英さん

昨日、地区大会RI会長代理の新竹クラブのホン・ウーナンさんと夜三条RCの皆さんとお会いし、楽しかったです。

会田二郎さん

地区大会終わりました。疲れた2日間でした。

山田富義さん

地区大会出席、御苦勞様でした。所用のため早退します。

吉井直樹さん

丸山会長宜しくお祈いします。

大沼公成さん

本日もよろしくお祈い致します。

川瀬康裕さん

Boxに協力して。

高橋 司さん、小出子恵出さん、明田川賢一さん、伊藤寛一さん、近藤雄介さん、松永一義さん、金子俊郎さん、中村信一さん、五十嵐博宣さん

地区大会に出席された皆様ご苦勞様でした。
地区大会報告ありがとうございます。

11月20日分 ￥ 27,000

今年度累計 ￥ 603,100

三条ロータークラブ夜例会 

ファミリークリスマスパーティー

日時 2013年12月18日(水) 受付 18:00～
開会 18:30～

会場 ジオ・ワールドVIP (TEL 35-1143)

会費 メンバー 3,000円 /
ご同伴者(ご夫人含む) 2,000円
お子様 無料

「地区大会報告」

丸山行彦 会長



今年度の地区大会は中条には大きな会場がないため、地区大会としては初めての試みとのことでしたが、二つの会場に分けての開催でした。メインのA会場はロイヤル胎内パークホテルでして、サブのB会場は中条グランドホテル

でした。地区大会の様子はA会場からインターネットで中継し、B会場ではモニターを見ての参加でした。三条4クラブはパストガバナーとガバナー補佐を除いて全員がB会場での参加でした。

前日は参加者全員がA会場での参加でしたがスタッフ会議と職業奉仕セミナーそして国際ロータリー会長代理歓迎晩餐会が開催されました。晩餐会終了後三条4クラブの宿泊先B会場の中条グランドホテルへ移動したわけですが、なにせまだ7時で寝るにはまだ早いので二次会に行くことにしました。ホテルから歩いて5分くらいの所にママがロータリアンのカラオケスナックがあるとのことで、三条4クラブ10人くらいで行くことにしましたが、中条胎内RCの方4人ほどが一緒に参加してくれました。そのうちの一人は山崎ガバナーの息子さんで親子で別のクラブの会員とのことでした。もう一人は司法書士の方でしたが、三条高校の卒業生とのことでした。もう一人は中条グランドホテルの支配人でして、又もう一人は和服を着た女性の方でした。カラオケや会話で盛り上がり、よく覚えていないのですが私は最後まで残っていましたから帰ったのはけっこう遅かったと思います。

国際ロータリー会長代理は台湾・新竹RCパストガバナーの洪武男（ホン・ウナン）さんでしたが、地区大会の翌日、洪さんのエード役、白根クラブの室賀さんより洪さんがどうしても三条クラブの方とお会いしたいとの連絡を頂きました。何故かと言いますと洪さんの新竹RCは三条クラブの姉妹クラブであります新竹城中RCの親クラブでして地区大会で新潟に来るにあたり新竹城中RCの会員の方々から是非、三条クラブの方に会って親交を深めてほしいとの要望があったそうです。本来なら地区大会の会場で会いたかったそうですが、会場が別々で会えずあらためて会いたいとの連絡でした。

そこで私を含めて6人で洪さんの宿泊先の岩室温泉ゆめやに昨日お伺いしました。会談する部屋を用意していただき、コーヒーを頂きながら一時間ほどお話をさせて頂きました。洪さんはなかなか気さく

な方で話しの途切れることもなく、なごやかで有意義な時でした。再来年の新竹城中RCとの友好姉妹クラブ再契約調印式の際は必ず洪さんも出席するとのことでした。



高橋 司 会員

今回の地区大会は、ホストクラブが中条RC、コホストクラブが新発田RC、村上RC、水原RC、新発田城南RC、豊栄RC、新発田中央RC、中条胎内RC、村上岩船RCで開催されました。会場の都合のため、2会場で行われました。

メイン会場は胎内パークホテル、サブ会場は中条グランドホテルで開催。

当クラブは、サブ会場の中条グランドホテルでインターネットによる映像で行われました。ホストクラブの中条RCのメンバーの皆様の御苦労は大変だったと思われます。2会場での開催も出来るという初の試みもある程度成功だったでしょう。サブ会場では、大会の熱気というか盛り上がり欠ける感じがいたしました。会場が小さければそれなりに出席者の人数を制限して1会場で行った方が良いのではと感じました。

午前の部の記念講演「クラレの経営の軌跡」(株)クラレ相談役の和久井康明様の講演は素晴らしく、D.V.Dでいただきたいと思いました。

午後の部での活動報告でローターアクト地区代表として、当クラブの如澤清嵩君のスピーチは大観衆の前で堂々と臆する事なく立派なスピーチでありました。

以上、地区大会の報告です。

渡辺良一 会員



日程 2013年11月17日

開催地 胎内市

(A会場) ロイヤル胎内パークホテル

(B会場) 中条グランドホテル

ホストクラブ 中条RC

三条4RC合同のバス1台で胎内市の会場に向かいました。

会場が2会場になったことは事前に知らされていたのですが、どちらに向かっているのか？どちらが、

メインになるのか？ で、三条4RCは、B会場になりました。

インターネットによる同時中継という初めての経験ですので、多少の戸惑いとはたしてどうなる事か…という好奇心で大会を迎えました。

会場に入って初めに目に入ったのは大きなスクリーンでした。大会が始まり気になったのはA会場とB会場とのネットで繋がっている為のタイムラグで、5秒ほどの遅れがありました。が、そこは流石ロータリアン皆様気にもかかわらず、画面に向かい真剣に話を聞き、拍手を送っていました。

今回の地区大会で私が報告したいことは2点あります。まず、(ロータリー家族の時間)で、特に青少年奉仕委員会 ローターアクト地区代表の如澤清嵩君のスピーチがありました。あれだけ大勢の前なので、かなり緊張していたのですがアクトの例会等の成果で立派なスピーチでした。

その他、青少年交換委員会 交換留学生・ロータリー財団 派遣国際親善奨学生・米山記念奨学委員会 米山奨学生と、どのスピーチも堂々としたもので確実にロータリーが目指しているものが一人一人の心に芽吹いているように思いました。

次に、洪武男(ホン・ウーナン)RI 会長代理のスピーチで、特に会員増強についてのスピーチについて報告します。私の認識不足かもしれませんが、RI 会長代理クラスのスピーチだと従来だと概念とか方向とかの内容が主だったように思うのですが、洪氏のスピーチは、流ちょうな日本語で具体的で、身近で、非常に分かり安い内容でした。話を聞きながら、台湾ではこんな話をするのかな?などと思いましたが、昨日岩室でお会いしてその謎が解けました。洪氏の地区ではこの10年でクラブ数も会員数も倍増しているとのこと、氏がどれだけ真剣に会員を増やすこと、現会員を大切にし脱会を防いでいるか、当然全部ではないにしろその熱意は感じる事が出来たように思います。

関川 博 会員



11月16日、17日両日、中条RCをホストクラブとし、山崎年度の地区大会が開催されました。三条RCとしては、丸山会長以下12名で参加いたしましたので報告いたします。

本会議の17日は秋晴れの清々しい中、台湾よりRI会長代理として洪武男(ホン・ウーナン)氏をお招きし盛大に開催されました。ご

当地胎内では総勢700名を収容する会場がなく、二つの会場をインターネット回線を駆使しての双方向同時中継での開催となりました。会場の都合上どうしても人数制限が発生したことなどご苦労された様子でした。山崎ガバナーはじめ実行委員長のお言葉の中で「ピンチをチャンスに変える」との一言が印象的でした。若干音声と画像が数秒ずれていたことを除けば同じ会場で行っている錯覚になりましたので、この試みは大成功だったのではないのでしょうか。

「ロータリーの寛容な心」と言う一言の大切さを学びました。

さて、本題ですがA会場のロイヤル胎内パークホテルに約500名弱、B会場の中条グランドホテルには約200名弱を収容し双方向での司会進行が二会場を意識しない演出だと感じました。三条RCはB会場での参加でしたが冒頭申し上げましたとおり、さほど違和感は感じられませんでした。もっとも、A会場であればさらに臨場感があったと思うと少し残念です。山崎ガバナーの点鐘に始まり来賓の紹介も滞りなく進み、RI会長代理の洪武男氏の流暢な日本語でのスピーチに思わず聞き入りましたが、特に国際交流の大切さや4人から始まったロータリアンも今や120万人に成長し世界規模の活動ができることからポリオ撲滅プロジェクトはロータリーに課せられた期待であることを力説されたことが印象的でした。

記念講演は株式会社クラレ 和久井康明相談役が2000年から8年間社長として手腕を振るった経験を「クラレの経営の軌跡」と題し講話されました。当社は大原孫三郎氏を創業者として未だに変わることなく大原イズムに則り経営をされている姿や利益は社会活動や文化事業に提供されている姿勢に近年のCSRがかすんで見えるほどです。

大原イズム

1. 先駆性、先見性
2. 合理性、科学的精神
3. 一流志向
4. 事業の明確な存在意義

この4点は時代を経ても変わらない企業哲学だと思います。当時、貧困が激しく会社に来ることが出来ない理由が病気の両親の面倒を見るためと聞ければ、地域に病院を作り。もっと効率よく働けるための環境整備を研究する大原労働科学研究所を設立し、羽本的な部分を見直し根底の潜在的な原因除去を行ったところは、見事としか言いようがありません。そして、大原イズムは次の担い手である大原総一郎

へと継承されるのであります。

「産業の新階梯を創出して、国家社会に奉仕する事を期す」

要約すると、産業の古きを大切に新きを作り出し、私利私欲ではなく日本国社会全体の利益になるための職業奉仕であると言う説明には、まさにロータリー精神に通じるところがあり、9月25日の卓話で熊倉先生がご紹介された諸橋徹次の名言「温故知新」にも通じるところがあると納得いたしました。

そして、8代目の社長となった和久井氏は更にわかりやすく展開し実ビジネスにつなげ成功されたのです。

「世のため人のため、他人のやれないことをやる」
社会貢献から生まれた利益にしか価値はない。
人が考えもつかない独自の技術を常に開発し続ける。
とは言うものの、企業の大きさや市場性も左右するので一概に良いとは言いがたいと前置きをされ、経営のキーワードを包み隠さず披露されました。

1. 量より質の追求 「売上高より利益の追求」
2. コア事業の拡大
3. 市場の選択
4. 低採算事業の早期見極め
5. 後継者の選択

実際に2000年から2008年まで大原イズムとそれを現代風にアレンジした和久井イズムで見事な成長を成し遂げられておられます。皆さんも気になる経営後継者ですが、氏によると

1. 能力
2. 知識
3. 性格特性

以上の3ポイントだと言い切られ、能力と言っても特にリーダーシップが大切で、知識があるのは当たり前。社長たるや会社の隅から隅まで全て知ってこそ日本的経営なのだという事。そして、人格、人徳。いくらリーダーシップが有っても知識に長けても、性格が悪くては人はついてこない。

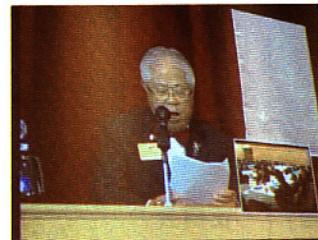
ところどころ、ロータリー精神と重なるところがあり大変参考になりました。

昼食後、アトラクションでご当地の伝統芸である「板額御前の寸劇」を板額御前保存会により披露されました。弓矢の達人が敵に屈することなく戦う姿に、心を打たれたのは私だけではなかったと思います。

続いて、午後よりの大会委員会報告も肅々と終了し永年在籍ロータリアン表彰40年では、三条RCから、野水文治さん、渋谷健一さんが表彰を受け丸山会長が代行で受理されました。ローターアクトの地区代表として如澤清嵩さんが分区の見直しによって、参

加して楽しい活動に展開されていると立派なスピーチでした。

午後3時からのロータリーの夕べで、ご当地のお弁当とおいしいワインが振舞われ終焉となりました。準備から実行までご苦勞の多かった地区大会だったと推察いたします。席をともにした事務局の安堵に満ちた笑顔が何より印象的でした。



～ 2012-13年度 ガバナー表彰 ～

- 永年在籍ロータリアン表彰 56年 野水文治 会員
54年 渋谷健一 会員
- 長寿ロータリアン表彰 渋谷健一 会員
野水文治 会員
捧 賢一 会員



12月の行事予定

三条ロータリークラブ例会日

日	月	火	水	木	金	土
1	2 ◆三条南RC 「年次総会」	3 ◆三条北RC 「年次総会」	4 ◆三条RC 「年次総会」	5 ◆三条東RC 「年次総会」	6	7
8	9 ◆三条南RC 「会員卓話」 熊倉高志 会員	10 ◆三条北RC 「おもしろ育英会」 おもしろ育英会 代表理事 野寄久雄 様	11 ◆三条RC 「会員卓話」 衛藤泰男 会員	12 ◆三条東RC 「外部卓話」 三条三菱自動車販売株 取締役社長 伊丹敏彦 様	13	14
15	16 ◆三条南RC 夜例会「忘年家族会」 於 ジョ・ワールドVIP (記帳できます)	17 ◆三条北RC 夜例会 「クリスマスパーティー」 饒心亭お・乃 (記帳できます)	18 ◆三条RC 夜例会「ファミリー クリスマスパーティー」 18:30～ 於 ジョ・ワールドVIP	19 ◆三条東RC 夜例会 「クリスマス家族例会」 (記帳できます)	20	21
22	23 天皇誕生日 ◆三条南RC 休会	24 ◆三条北RC 「歴代会長卓話」 第19代会長 斎藤 正 会員	25 ◆三条RC 「会員卓話」 野地貞儀 会員	26 ◆三条東RC 「フェイスブック 登録説明会」 会報・広報・雑誌委員長 井上正栄 会員	27	28
29	30 ◆三条南RC クラブ休会	31 ◆三条北RC クラブ休会				

※近隣RC例会変更のお知らせ！(記帳できます)

- 分水RC 12月17日(火) 夜例会
- 燕 RC 19日(木) 例会日変更
- 加茂RC 19日(木) 夜例会
- 吉田RC 20日(金) 夜例会

記帳場所

新潟大栄信用組合本店
燕三条ワシントンホテル
加茂市産業センター
山岸会計事務所

次週例会 12月4日 「年次総会」

次々週例会 12月11日 「会員卓話」 衛藤泰男 会員

